佐久市ボッチャ競技用具一式貸出し及び使用要領

(趣旨)

第1条 この要領は、佐久市が管理するボッチャ競技用具一式（以下、「用具」という。）を、佐久市におけるボッチャ普及のために貸出し及び使用することについて、必要な事項を定めるものとする。

(借受申請)

第2条 用具を借り受けようとする場合は、ボッチャ競技用具一式借受申請書（様式第1号）を、用具を管理する佐久市福祉課長（以下「管理者」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

(借受申請期間)

第3条 借受け申請は、原則として貸出しを希望する30日前から申請することができる。ただし、30日前が佐久市の休日を定める条例（平成17条例第2号）第1条に規定する市の休日（以下「休日」という）の場合は、翌開庁日とする。

2 障害のある者が使用者に含まれる場合は、前項の要領にかかわらず申請することができる。ただし、申請の日が休日の場合は、翌開庁日とする。

(貸出しの承認)

第4条 管理者は、第2条に規定する申請書の提出があった場合は、当該申請書の内容を審査し、次のいずれにも該当しないことを条件として用具の貸出しを承認する。

- (1) 用具を正しい用途で使用しないおそれがあるとき。
- (2) 法令又は公序良俗に反すると認められるとき、若しくは反するおそれがあるとき。
- (3) 特定の個人、団体、企業、政党又は宗教団体等に対する貸出しが、ボッチャ普及の目的を超えた特段の支援又は利益供与として誤解を受けるおそれがあるとき。
- (4) 用具を使用して特定の個人、団体等が営利活動を行うおそれがあるとき。
- (5) その他、管理者が貸出しを不相当として認めるとき。

2 管理者は、用具の貸出しを承認するときは、ボッチャ競技用具一式貸出承認書（様式第2号）を借受申請者に交付するものとする。

3 管理者は、本要領に反しない限りにおいて貸出しにあたって要件を付すことができる。

(市の優先使用)

第5条 前条の規定にかかわらず、佐久市主催等事業で使用する場合は、佐久市が優先して使用することができる。

(貸出し及び返却の方法等)

第6条 貸出しの承認を受けた者は、原則として承認を受けた管理者の所在地に出向いて用具を借り受けるものとする。

2 貸出しの期間は、原則として貸出日の翌日から起算して10日以内とする。

3 貸出しは無料とする。

4 貸出しの承認を受けた者（以下「借受人」という。）は、管理者の指定する返却場所において、職員の確認を受けた上で用具を返却するものとする。

- 5 借受人は、用具の返却時に、利用人数（延べ数）、実施状況を報告するものとする。
- 6 用具の貸出し及び返却時間は、平日の午前9時から午後5時までの間とする。
- 7 用具の貸出し及び返却に係る費用は、借受人が負担する。

（遵守事項）

第7条 借受人は、次の各号を遵守しなければならない。

- (1) 承認を受けた範囲で本来の用途に従って用具を使用しなければならない。
- (2) 自己又は他者の営利のために用具を用いてはならない。
- (3) 用具を第三者に転貸してはならない。
- (4) 貸出し中の用具が汚損又は紛失したときは、ポッチャ用具一式汚損（紛失）届（様式第3号）によりその旨を管理者に報告し、管理者が事情説明を求めた場合はこれに応じなければならない。
- (5) 貸出し中の用具が汚損又は紛失し、管理者が原状回復を求めたときは、借受人の責任と負担において必要な措置をとらなければならない。

（承認内容の変更）

第8条 借受申請の内容に変更が生じるときは、借受人は速やかにその旨を管理者に申し出なければならない。

（承認の取消し）

第9条 管理者は、借受人がこの要領に違反したときは、貸出しの承認を取り消すことができる。この場合において、佐久市は、承認を取り消したことによって生じた損害に対して一切の責任を負わない。

2 前項の承認の取消しは、ポッチャ用具一式貸出承認取消通知書（様式第4号）により行う。

3 貸出しの承認を取り消された者は、前項の通知があった日以降、速やかに用具を返却しなければならない。

（免責事項）

第8条 佐久市は、用具の使用により生じた損害について一切の責任を負わない。

附 則

（施行期日）

1 この要領は、令和5年3月16日から施行する。

（この要領の失効）

2 この要領は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。